K's NEWS
KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3

印刷して学生みなさんでお読みください！

全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：飯山　瑠海
協力：大阪大学生協
発行日：2023年1月22日
第196号

大阪大学生協　学生委員会
まちかね祭における環境活動

[環境]

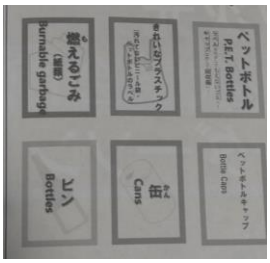
取り組み概要

日時：2022年11月3日(木)～11月7日(月)
場所：福利会館3階食堂
協賛：大阪大学大学祭中央実行委員会、
大阪大学教育・学生支援部

概要：まちかね祭にて発生する廃棄物を適切に処理することで、学内施設の美化および組合員と来場者の環境への意識向上を目指す。

学内の美化から環境意識の向上につなげる

POINT.1　分かりやすい表示で適切な分別を呼びかけ



ゴミは燃えるゴミ(紙類)、きれいなプラスチック、ペットボトル、ペットボトルキャップ、缶、ビンの6種類に分けて回収していました。**ゴミ箱には、捨てるべきごみの種類が一目で分かるような表示がなされていました。**

また、通称「ごみナビ」と呼ばれる大学祭期間中の屋外ゴミ箱では、ゴミ箱付近に担当者が立ち、来場者へ分別の指導を行っていました。この「ごみナビ」は模擬店の出店団体との協力で成り立っており、館内のごみ箱も大学祭参加団体の協力により運営されていました。

POINT.2　学内団体と協力

まちかね祭における環境活動は、大阪大学大学祭中央実行委員会や大阪大学教育・学生支援部の協賛で行われていました。

当日の活動の際も、大学祭中央実行委員と生協学生委員がコミュニケーションをとり協力しながら環境活動を進めていました。**POINT1のごみの回収から大学祭終了後のごみ分別の最終チェックに至るまで、大学の他団体と協力し、環境活動を行っていました。**

POINT.3　来場者向けの質問で企画評価

大学祭来場時に配布されるパンフレットに、ゴミ箱に関するアンケートを掲載していました。アンケートに「ごみ箱についてのご意見・ご要望あればお伝えください」という質問があり、その質問への回答件数が10件未満の場合企画達成としていました。今回は回答が1件であったため企画達成でした。

来場者にアンケートを取ることで、環境活動を振り返り今後に活かすことができていました。

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP
12 つくる責任 つかう責任
15 陸の豊かさも守ろう
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [飯山 瑠海]
Iiyama.Rumi@univ.coop